

広報誌

# 青葉台



2025.1.27

2025



巳年



最優秀賞「雲を従え佇む富士」 撮影：渡邊光章(若松町3丁目)



## ラインナップ

- ・新年のごあいさつ
- ・行政懇談会
- ・青葉台秋まつり
- ・地区文化祭
- ・青葉台の散策
- ・地域の力こぶ
- ・ス波フェス／こどもまつり
- ・人物紹介
- ・吉野弘の世界
- ・フォトコンテスト



発行：青葉台地区まちづくり協議会



編集：広報分科会



青葉台地区まちづくり協議会



## 新年のごあいさつ

青葉台地区まちづくり協議会  
青葉台地区町内会連合会

会長  
会長 佐野 勝



青葉台地区的皆様には清々しく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から青葉台地区まちづくり協議会、町内会連合会の活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年は1月1日元旦に能登半島地震が発生し、家屋倒壊や火災により多数の尊い命が失われ、9月には豪雨災害にも襲われ大変な被害がでました。また8月に宮崎県日向灘で発生した地震で南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が発表され、公共交通の運休や日常品の買い占めなど、緊急時における私たちの行動を今一度考えなければならない事を知らされました。

青葉台地区では今年度初めて地区安全大会を開催しました。来年度も開催を予定しており、特に防災に対して重点を置き災害時の緊急避難、近所の避難確認など助け合いながら命を守ることを学んでいきたいと思います。

また地区では来年度も今年度同様の行事開催を予定しております。一人でも多くの皆様に参加をして頂き、地区住民のふれあいの場所になるよう願っております。

新型コロナウイルス、インフルエンザ等健康管理に充分注意され、この一年が皆様方にとって素晴らしい年になることを祈っております。これからも役員一同地区のために一生懸命努めてまいりますのでご理解、ご協力をお願いし新年の挨拶といたします。

青葉台地区生涯学習推進会 会長 望月賢司



新年あけましておめでとうございます。

2025年が皆様にとって素晴らしい年になりますよう祈念しております。生涯学習推進会ですが昨年も当初の事業計画通りの行事を行う事が出来ました。しかしほんどの町内が高齢化して活動も大変になってきています。また役員を選出するのも大変だと言う声も聞いております。行事の規模を縮小せずに役員の負担を軽くする事がこれから課題かと思います。スポーツ競技大会では、ソフトボールやビーチボールバレーの参加チームもまだ少なく、運動会がなくなった今、地区の皆が参加しやすく集まる行事を、スポーツ推進委員の力を借りながら計画していくことを思っています。文化祭では、多数の展示品やステージ、模擬店にも多く参加していただきありがとうございます。青葉台地区が一つになって明るく楽しい地区になるよう、皆様の御意見を頂き進んで行きたいと思います。

# 令和6年度 青葉台地区行政懇談会

令和6年11月18日(月)、小長井市長・山田副市長をお迎えし、青葉台地区の要望をお伝えしました。

## (1)「富士市総合体育館・総合運動公園利用者の車の導線について」

### <関連質問>

市道大淵荻ノ原12号線は一般道路であり、ある程度の交通量になることは想定しているが、普段でも狭い道を時速30キロメートル制限のところ時速40キロメートル以上の速いスピードで走ってくる車が多く危険を感じている。

このため、施設利用者向けに迂回路の案内をチラシなどで誘導できないか。



### <回答>：文化スポーツ課

現在、事業者との打ち合わせは本体工事の話が多く、オープン後の周辺道路における車の導線などについては、今後協議を進めていくことになる。建物もほぼ完成してきており、今後は当初の計画通りに実行できるように繰り返し確認していく。

今日皆様からいただいた要望について、最初の約束を守るように努力するように話をさせていただきたいと思っている。地区の皆様とも逐一話をしながら進めていきたいと思うので、ご理解いただきたい。

## (2)「左富士臨港線(青葉台東工区)の道路整備事業における進捗状況及び今後の計画について」

### <回答>：道路整備課

青葉台工区が令和2年8月に完了し、現在は、青葉台東工区の整備を進めている。令和5年度末の進捗率は、用地取得は面積比で約93%、工事は事業費ベースで約39%となる。令和5年度は、物件調査委託1件、用地取得1件を予定し、工事は、松原川橋梁西側の道路内に雨水貯留施設の設置を行っており、来年度に道路築造工90mを予定している。今後も、2020年代後半の供用開始を目指し、事業を進めていく予定である。

### <関連質問>

青葉台東工区のコンビニエンスストアの交差点に信号機の早期設置を要望しているが、「共用開始後でないと信号機が設置できない」という回答である。しかし、現在は横断歩道が付近になく、歩行者や自転車の危険な横断が見受けられ、小中学生の通学路でもあるため一刻も早く信号機を設置できるようお願いしたい。

### <回答>：道路整備課

信号機の設置は県の公安委員会が判断することになるが、理想的な信号機の設置時期は、青葉台東工区の全線供用開始での設置が一般的である。しかし、地区の方々と市が連携して要望していくことで早期の信号機設置が実現できるよう継続して協議していく。



# AOBA スポフェスwith こどもまつり

令和6年5月5日(日) こどもの日

青空に泳ぐ青葉台地区のたくさんのこいのぼりを、富士山も嬉しそうに見ていました。

こどもも、お父さんお母さんも、おじいちゃんおばあちゃんも、楽しく元気に健康を意識したイベントでした。



体力テスト「握力測定」に、ならぶ人!



竹馬乗りに挑戦したよ!

体育館では、お菓子まきも!



「腹筋」何回できるかな?



恐竜にのって歩いたよ!



血管年齢は、何歳?



ピンポン球運び



キッチンカー

# 2024年第27回 青葉台地区秋まつり開催 (夏⇒秋へ)

令和6年10月6日(日)10時~16時

青葉台小学校グラウンド

今年度から酷暑の8月開催から秋めく10月開催にお引越し!! 27回目にして初めての秋祭り!



富士東高校マーチングバンドと  
青葉夢太鼓がお祭りを盛上げました!



模擬店も大賑わい (^\_-)-☆



# ◆地区文化祭◆

令和6年11月10日開催

令和6年11月10日、青葉台小学校体育館・グラウンドにおいて第27回青葉台地区文化祭が賑やかに開催されました。ステージでは望月生涯学習会長の挨拶で幕が開き、各団体の発表が次々に行われました。



### 富士東校マーチングバンドの演奏



模擬店も賑やかでした



恒例のお餅つきから⇒大福餅づくり!!



### 静岡県立富士特別支援学校 富士東分校

Shizuoka Prefectural Fuji Special Support School Fuji Higashi Branch



～富士東分校より～

青葉台地区文化祭に参画させていただきました。

青葉台地区の皆様の富士東分校を迎えてくださる温かな気持ちに感謝です!

地域に貢献できる私たちでいたい! そう、改めて感じる1日でした。

青葉台地区の皆様、これからもよろしくお願いします!

# 人物紹介 vol. 32



## 一色にお住まいの縄跳び名人親子

西沢 尚之 (なおゆき:小学校教諭)

西沢 咲奏 (さくら:15歳・中学3年生)



応援してください。

### ★2023年世界選手権(2023.7.16-7.23)アメリカコロラド州★

#### ◎ジュニア女子団体総合優勝

(スピードリレー金メダル / チームフリースタイル金メダル /  
ペアフリースタイル金メダル / ペア二重跳び金メダル)

#### ◎個人フリースタイル4位

### ★2024年アジア大会(2024.7.23-7.29)日本 川崎市★

#### ◎ジュニア団体女子ペアフリースタイル銀メダル

#### ◎ジュニア団体女子ペア二重跳びリレー銀メダル

### ★2025年世界選手権(2025.7.27-8.23)日本 川崎市★

個人フリースタイル 日本代表内定 / 個人3分スピード 日本代表内定

※団体戦は、2025.2.24-25 全日本選手権世界大会日本代表決定戦の結果次第。



## 《尚之さんが、縄跳び指導者を始めたきっかけ》

富士市内で子供たちが手軽に始めることができるスポーツで大会を開きたいと思い、12年前に学校の先生たち(富士市なわとび協会)と富士山なわとび大会(当初は、富士市なわとび大会)を開催した。その活動の中で、長縄8の字とびでギネス世界記録があり、競技縄跳びに全日本大会やアジア大会・世界大会があることを知り、跳縄チームE-Jump Fujiを発足して、ギネス記録を達成(現在4つのギネス世界記録を保持)。競技縄跳びの日本代表を輩出するチームになっていった。

## 《咲奏さんの、縄跳びに対する想い》

私にとって縄跳びは、姉と弟が頑張っていたバレーボールをやりたくない、父の縄跳びチームについて行ったのが縄跳びを始めるきっかけとなりました。縄跳びはちょっと頑張ると、一つ一つの技ができるようになって、その「できた」が嬉しくて、今でも縄跳びを続けています。日本代表の合宿やトレーニングは大変ですが、大好きなフリースタイルの演技をノーミスでやりきった時の達成感やメダルを取った時の爽快感が、縄跳びを続けている力になっています。私は、この先縄跳び(ジャンブループ)がオリンピック種目として、正式に採用される事を夢みながら、一つ一つの大会に向けて縄跳びを頑張ろうと思います

### ★跳縄チーム E-Jump Fuji(一般社団法人 E-Jump Fuji)

・活動場所：青葉台・原田まちづくりセンター

富士中央小体育館・B&G 海洋スポーツセンター

・活動日時：水・金曜日 18 時～20 時 / 土曜日 17 時～19 時

\*お問い合わせ：E-Jump Fuji の HP まで。

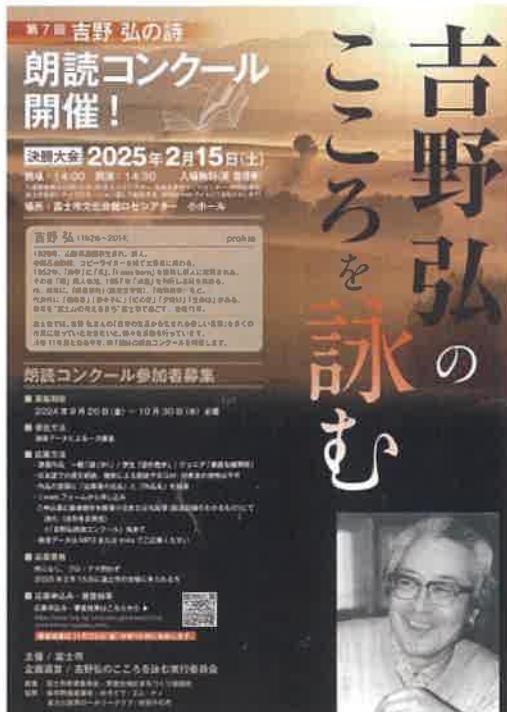


# 「吉野弘」の世界

## 「第7回 吉野弘のこころを詠む 朗読コンクール」

決勝大会:令和7年2月15日(土曜日) 開場:14時 開演:14時30分

決勝大会進出者:【一般の部】13名 【学生の部】8名 【ジュニアの部】8名



### ジュニア 課題詩

#### 「素直な疑問符」

小鳥に声をかけてみた  
小鳥は不思議そうに首をかしげた

わからないから  
わからないと 素直にかしげた  
あれは 自然な 首のひねり  
てらわない美しい疑問符のかたち

時に 風の如く  
耳もとで鳴る  
意味不明な訪れに  
素直にかしぐ  
小鳥の首でありたい  
  
「10ワットの太陽」より

### 学生 課題詩

#### 「空の色が」

空の色が  
海の色でした  
遙(はる)かな隔たりに妨げられず  
空の青が 海の青でした  
  
或る人の心の空の色がそのまま  
誰かの心の海に届いている  
というようなことも  
ある

などと思いながら 私は  
海を  
海に届いている空を 泳ぎました  
正確には——  
私の海に届いている或る人の空を  
  
「自然渋滞」より

### 一般 課題詩

#### 過(か)

日々を過ごす  
日々を過つ  
二つは  
一つことか  
生きることは  
そのまま過ちであるかもしれない日々  
「いかが、お過ごですか」と  
はがきの初めに書いて  
落ちつかない気分になる  
「あなたはどんな  
過ちをしていますか」と  
問い合わせでもするようで——  
  
「北入曾」より

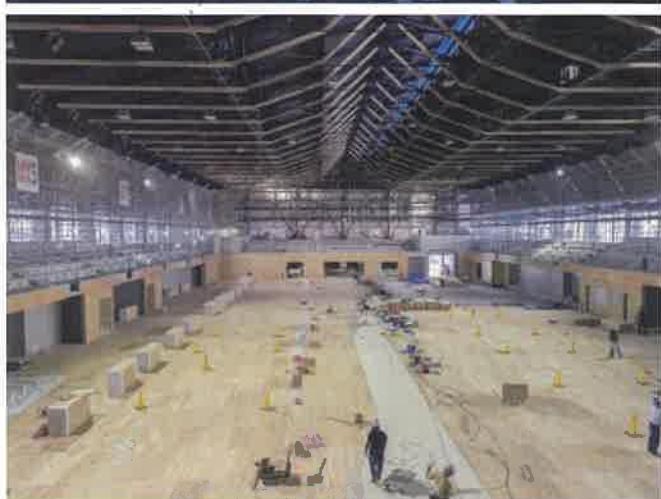
# 青葉台の散策

## ～富士市総合体育館 工事の進捗状況～

令和7年3月23日（日） 竣工式開催。

富士市の新しい体育館に愛称をつける権利、「ネーミングライツ」を市内の医療機器メーカーの「北里コーポレーション」が取得し、令和6年10月16日、富士市役所で小長井義正市長と井上太綏社長が出席して調印式が行われました。

体育館の愛称は「北里アリーナ富士」に決定



## 工事の進捗状況～

# ちゃすけ



# 地域の力こぶ!



## 令和6年度 農林水産業表彰を受賞!!

受賞者:杉山孝文さん(一色) 渡邊誠さん(若松町1丁目)

多年に渡り富士市の農林水産業の振興などに貢献した人を対象とした功労表彰に、青葉台地区からは農業(お茶)の杉山孝文さん、林業の渡邊誠さんが選出され表彰されました。

この表彰は令和6年12月16日に富士市交流プラザにて執り行われ、小長井市長から賞状・記念品が手渡されました。おめでとうございます!



富士市農林水産業表彰式 令和6年12月16日  
(受賞者中央: 杉山さん 受賞者右側: 渡邊さん)



謝辞を述べる杉山さん、右後方が渡邊さん。



## わくわくカレーパーティー開催(福祉推進会)

令和7年1月11日(土)青葉台地区まちづくりセンターにて「わくわくカレーパーティー」を開催しました。以前から「青葉台地区でもこども食堂が出来ないか」という思いがありました。今回、一度お試しでやってみようということになりました。300食を準備し270人を超える人に食べてもらうことができました。

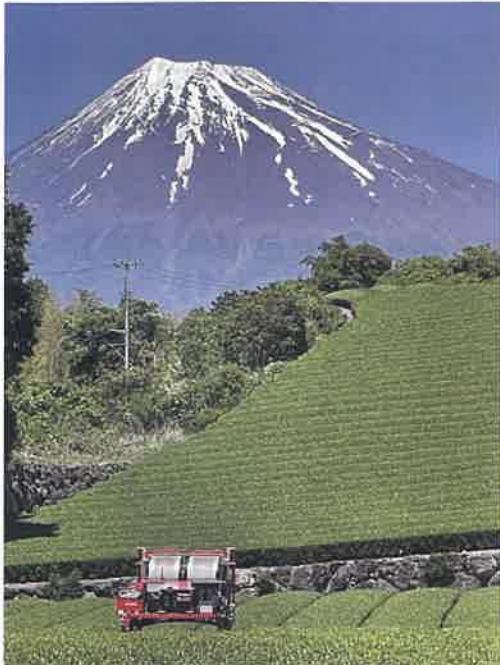




## 令和6年度青葉台地区フォトコンテスト入賞作品



優秀賞：「里の秋」吉田裕幸（一色）



特別賞：「富士のやぶきた茶」杉山幸宏（一色）



特別賞：「ひまわりの帰り道」和久田恵子（若松町3丁目）



特別賞：「つばめの家族」池内柚葵（荻の原）

### 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年は能登半島の震災で幕が開き、8月には初の南海トラフ「巨大地震注意」が発令されました。地震に備え、各家庭でもFCP(Family Continuity Plan)=家族継続計画の3つの視点「命」「最小限の被害」「生活基盤の復興」を大切に、防災意識が薄れないようにしたいものです。この地域には今年3月、3,000人収容規模の富士市新体育館(北里アリーナ富士)が竣工し、ウェルネスゾーンがさらに充実します。避難場所としても期待したいところですが、青葉台地区隣接のこの施設で沢山のイベントが開催され地域活性化に繋がることを待ちにしています。今年は「巳年」。蛇の脱皮のイメージから「再生・成長」の年と言われています。市内でも小中一貫教育や学校の統合が行われ、新たな時代への足音が聞こえます。青葉台地区的皆様と共に未来を描く一年にしたいと思います。

編集：(広報分科会) 和久田恵子・芹澤芳子